

12月14日(土) ホテルイースト21 東京 ホールA

11:00~11:10 開会の辞

渡辺 守 (東京医科歯科大学)

11:10~11:38 座長: 樋口 和秀 (大阪医科大学) / 高山 哲治 (徳島大学)

■ショート演題1 [S-1]

S-1-1 プロトンポンプ阻害薬がストレス負荷マウスの腸管透過性に与える影響と機序

高嶋 信吾 (大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器内科学)

S-1-2 3Dプリンターを用いたクローン病類似局所潰瘍の作製および脂肪由来間葉系幹細胞 (adipose-derived stem cell; ADSC) 局所注射による治療効果に関する研究

栗山 朋子 (東京女子医科大学病院 消化器内科)

S-1-3 デオキシコール酸はリンパ球マイグレーション亢進を介して NSAIDs 腸炎を増悪させる

澁谷 尚希 (防衛医科大学校病院 内科学講座第2/東京慈恵会医科大学消化器肝臓内科)

11:38~12:18 座長: 上野 義之 (山形大学) / 鳥村 拓司 (久留米大学)

■一般演題1 [O-1]

O-1-1 lenvatinib は、FGFR4 でなく FGFR1-3 を介したシグナル経路阻害を介して肝細胞癌 cancer stem like cells を抑制する

須田 剛生 (北海道大学病院・消化器内科)

O-1-2 癌抑制遺伝子 p53 の活性化による肝発癌促進

牧野 祐紀 (大阪大学大学院 医学系研究科 消化器内科学)

O-1-3 核酸アナログ投与下における血清 HBV-RNA の有用性

松田 秀哉 (山梨大学医学部内科学第一講座)

12:18~12:58 座長: 松本 主之 (岩手医科大学) / 前田 慎 (横浜市立大学)

■一般演題2 [O-2]

O-2-1 大腸癌の 5-FU 耐性に関する miR-31 の発現と機能

中川 義仁 (藤田医科大学消化管内科)

O-2-2 潰瘍性大腸炎患者の大腸粘膜における炎症性関連遺伝子変異の蓄積

南木 康作 (慶應義塾大学医学部内科学 (消化器))

O-2-3 Connectivity-MAP を応用した大腸癌予防薬の網羅的な探索~腺腫オルガノイドを用いた評価~

和田 浩典 (徳島大学医歯薬学研究部 消化器内科学分野)

13:00~13:30 昼食

13:30~14:07 座長: 寺井 崇二 (新潟大学) / 中本 安成 (福井大学)

■ショート演題2 [S-2]

S-2-1 胆汁酸誘導体による in vivo および in vitro 感染モデルを用いた HBV に対する創薬研究

奥村 彰規 (愛知医科大学 肝臓内科)

S-2-2 肝細胞癌における可溶性 PD-L1 の特性解析

神崎 洋彰 (千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学)

S-2-3 肝細胞癌に対するマクロファージを介した新規がん免疫療法

土本 雄亮 (大阪医科大学 内科学 (II))

S-2-4 カルニチンおよび BCAA は肝硬変ラットにおいて過酸化脂質の産生を抑制しミトコンドリア障害を軽減することで肝臓を保護する

玉井 康将 (三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科)

14:07~14:47 座長: 藤原 靖弘 (大阪市立大学) / 穂苅 量太 (防衛医科大学)

■一般演題3 [O-3]

O-3-1 十二指腸乳頭部癌マウスモデルの樹立と発生機序・起源細胞解明

早田 有希 (東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学)

O-3-2 ヘリコバクターピロリ除菌後胃癌表層に出現する低異型度上皮のゲノム変異解析

大野 敦司 (広島大学 消化器・代謝内科)

O-3-3 CD4⁺CD8 α β ⁻TCR α β ⁺T 細胞はアナジ-誘導性抗原提示細胞として機能し、腸管粘膜免疫の恒常性を維持する

根本 泰宏 (東京医科歯科大学 消化器病態学/Harvard Medical School, Dept. of Microbiology and Immunobiology, Division of Immunology, von Andrian Lab)

14:47~15:27 座長：米田 政志（愛知医科大学）／中尾 一彦（長崎大学）

■一般演題 4 「O-4」

- O-4-1 慢性肝疾患患者腸内細菌叢に増加する *E. faecalis* によって肝発癌が促進されるメカニズムの解明
飯田 宗穂（金沢大学附属病院消化器内科）
- O-4-2 結節内結節型肝癌の全ゲノムシーケンス解析が解き明かす多段階肝発癌の軌跡
竹田 治彦（京都大学大学院 医学研究科 消化器内科学）
- O-4-3 原発性胆汁性胆管炎（PBC）に対する Gut-liver axis の関与と治療への応用
佐藤 慎哉（奈良県立医科大学 消化器内科学講座）

15:27~16:07 座長：児玉 裕三（神戸大学）／正木 勉（香川大学）

■一般演題 5 「O-5」

- O-5-1 早期胃癌の異時性再発を予測する分子マーカーの同定
佐々木 悠（山形大学医学部 内科学第二（消化器内科学）講座）
- O-5-2 血漿遊離核酸を用いた膵腫瘍診断
岡田 哲弘（旭川医科大学 内科学講座 消化器・血液腫瘍制御内科学分野/札幌東徳洲会病院 医学研究所）
- O-5-3 進行膵癌における化学療法施行中の血中遊離遺伝子モニタリングの有用性の検討
杉森 慎（横浜市立大学 消化器内科学）

16:10~16:25 コーヒーブレイク

16:25~16:53 座長：徳重 克年（東京女子医科大学）／田中 靖人（名古屋市立大学）

■ショート演題 3 「S-3」

- S-3-1 NAFLD 肝発癌におけるスフィンゴ脂質代謝酵素 SPTLC3 の意義
伊集院 翔（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学）
- S-3-2 FCH 進展機序解明を目指した PacBio sequence による移植後 HCV quasispecies 変化の解析
三馬 聡（長崎大学病院 消化器内科）
- S-3-3 NASH 発癌における EGFR シグナルの役割についての検討
奥田佳一郎（京都府立医科大学大学院 医学研究科 消化器内科学）

16:53~17:33 座長：飯島 克則（秋田大学）／石原 俊治（島根大学）

■一般演題 6 「O-6」

- O-6-1 人種最適化アレイを用いた日本人潰瘍性大腸炎患者の遺伝的背景の解析
岡本 大祐（東北大学病院 消化器内科）
- O-6-2 NUDT15 遺伝子多型を有する妊婦へのチオプリン投与が胎児に与える影響についての検討
今井 隆行（滋賀医科大学 消化器内科）
- O-6-3 神経型ニコチン性アセチルコリン受容体刺激による下部食道括約筋弛緩作用の解明
大塚 宜寛（九州大学大学院 医学研究院 病態制御内科学）

17:33~18:26 座長：伊藤 義人（京都府立医科大学）／竹原 徹郎（大阪大学）

■一般演題 7 「O-7」

- O-7-1 IFN- γ 刺激下 MSC 由来エクソソームは抗炎症マクロファージを誘導し肝線維化改善に寄与する
竹内 卓（新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野）
- O-7-2 循環腫瘍細胞の高感度液体生検技術を用いた新たな肝癌バイオマーカーの探索
高橋 和人（福井大学医学系部門内科学講座（2））
- O-7-3 B型肝炎根治を目指した OX40 シグナル刺激による HBV 特異的 CD8+T 細胞の活性化
河島 圭吾（名古屋市立大学大学院 医学研究科 病態医科学）
- O-7-4 TGF β 阻害剤 galunisertib の肝硬変治療薬としての基礎的研究
増田 篤高（久留米大学 医学部 内科学講座消化器内科部門）

18:26~18:45 座長：坂本 直哉（北海道大学）／妹尾 浩（京都大学）

■ショート演題 4 「S-4」

- S-4-1 免疫チェックポイント分子ガレクチン-9 は、消化器癌の増殖を抑制する
藤田 浩二（香川大学医学部 消化器神経内科学）
- S-4-2 TAZ 優位発現の低分化型胃癌細胞株に対する、加齢黄斑症治療薬 Verteporfin の新たな増殖抑制メカニズム
杉原 誉明（鳥取大学医学部附属病院消化器内科）

18:45~18:55 閉会の辞